

令和7(2025)年度
入学者選抜募集要項

総合学科



沖縄県立陽明高等学校

〒901-2113 沖縄県浦添市字大平488番地

TEL (098) 879-3062

FAX (098) 879-9520

令和7(2025)年度入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める「令和7年度沖縄県立高等学校全日制・定時制入学者選抜実施要項」に基づき、下記の通り、本校第1学年の生徒を募集する。

I. 募集定員及び通学区域

「沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則」の定めるところによる。

課程	学 科	学級数	定員	通学区域
全日制	総 合	6	240	県全域

II. 特色選抜

1. 募集学科及び募集人員

学 科	募集人員
総 合	募集定員 240名) の20% 48名

2. 出願資格及び要件

(1) 出願資格

沖縄県内の中学校等を令和7年3月に卒業見込みのもので、本校総合学科の定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し、本校の特色選抜出願要件等を満たすもの。

(2) 求める生徒像（アドミッションポリシー）

ア チャレンジする生徒

- ・自分の進路を前向きに考え、目標に向かって努力しようとする生徒。
- ・確かな学力を身につけ、社会の変化に対応できる実践力を身に付けようとする生徒。

イ 規範意識・思いやりのある生徒

- ・自他の生命と人権、多様性を尊重し、思いやりがあり、互いに協調し支え合う生徒。
- ・学校のルールや社会のマナーを守り、協力して学校生活を送ることができる生徒。
- ・日頃的生活習慣を整え、遅刻や欠席が無いように心がける生徒。

(3) 選抜において重視する観点

- ・基本的な生活習慣及び基礎学力が身につけている生徒。
- ・自己実現に向けて積極的に行動できる生徒。
- ・多様な価値観を理解し、様々な集団において協調性をもって人と関われる生徒。
- ・次のいずれかをアピールできる生徒。

ア リーダーシップと協調性を兼ね備え、学校の活性化に貢献する意欲がある。

イ 得意分野での実績を持ち、入学後、明確な目標達成に向けて意欲がある。

(4) 出願の要件

次のア～オの要件を満たしている者とする。

ア 3年間の評定平均値が3.0以上かつ評定合計が81以上で、3年間評定1がないもの。

イ 各学年において無届欠席2日以内、欠席総数が各学年15日以内のもの。

ウ 以下の(ア)(イ)について自分を表現することができること。(ア)(イ)のうち実績の高いもの1項目を評価対象とする。次のオ（陽明第1号様式）で申請した実績以外については選抜の参考資料としないので提出しない。

(ア) 特別活動（生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員、部長などリーダー的活

動)

証明書不要で、調査書の記載内容から判断する。

(イ) 部活動/資格取得等（県大会出場、九州・全国大会出場、その他顕著な活動や取得資格）

- ・最も顕著な実績を証明する資料（賞状、認定証、新聞等）のA4版の写し1枚1枚(1枚の資料だけでは証明が不十分な場合は2枚提出する。例：1枚目を団体競技の賞状、2枚目に登録メンバー表)を提出すること。
- ・大会や資格等の主催者や規模が分かる（応募人数・参加の母体数等）補助資料も1枚提出すること（英語検定、数学検定、漢字検定、珠算は提出不要）。

エ 本校のアドミッションポリシーを踏まえ、「2.（3）選抜において重視する観点」のうち、プレゼンテーションでア、イのいずれかをアピールできること。ただし、イの得意分野がスポーツの場合はプレゼンテーションの代わりに新体力テストを行うことができる。

オ 事前資料として陽明第1号様式を提出できるもの。

3. 出願期間及び出願先

出願者	受付期間	受付方法
志願者	令和7年1月20日（月）～1月30日（木）正午	Web出願システム
中学校の校長	令和7年2月3日（月）～2月4日（火）午後4時（必着）	郵送（簡易書留）

※ 持参の場合は、本校事務室窓口に出願期間内の午前9時～午後4時に提出すること。

※ 郵送したことを本校の入試担当向けに電話またはFAXで報告すること。また、特別な事情があって遅れる事が予想される場合は本高等学校長にその旨連絡すること。

出願先	〒901-2113 浦添市字大平488番地 沖縄県立陽明高等学校長 宮里 哲 宛
-----	---

4. 出願手続

(1) 出身中学校等の校長は、下記の書類を出願期間内に一括して提出するものとする。

	出願書類	留意事項
1	特色選抜入学志願書 (特色第1号様式)	・Web出願システムで志願情報を登録できない者に限る。 ・現住所、ふりがな、氏名は住民票謄本に記載されている通りに記入する。「郵便番号」は必ず明記すること。
2	特色選抜志願者名簿 (Web出願システムから出力した名簿)	・Web出願システムで志願情報を登録した者についてはWeb出願システムから出力される名簿を提出するが、Web出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者は特色第2号様式に記載して提出する。
3	写真票 (特色第3号様式)	・出願の日前6ヶ月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。正面、上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
4	調査書 (第4号様式)	・記入方法の詳細は選抜実施要項を参照。 ・「①各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までのものとする。 ・「⑤出欠の記録」の欄は令和6年12月28日現在の数値で記入する。備考欄は、欠席の正当な理由のあるものについて、その数値を記入し、その数が10日以上の場合は、理由もあわせて特記する。(ただし、病欠については回数のみ。)
5	確約及び証明書	・沖縄県内で沖縄本島以外の地域から出願する者に限る。

	(第5号様式)	※ ただし、宮城島、古宇利島、屋我地島、瀬底島、平安座島、伊計島、浜比嘉島、奥武島を除く。
6	入学考査料等 減免申請書 (特色第10号様式)	・一般選抜と併願し、減免申請書を提出した者は、入学考査料を免除する。

(2) 志願者は、Web出願システムで下記の書類を出願期間内に提出するものとする。

	出願書類	留意事項
1	諸活動の実績を証明する資料	・前記「2 出願資格及び要件」の「(2)のウ(イ)」の該当者のみPDFで提出する。詳細については(2)のウ(イ)参照。
2	事前提出資料 (陽明第1号様式)	・重視する観点①をアピールするものはリーダーシップ用、②をアピールするものは得意分野用に記入し、PDFで提出する。 ・様式は本校ホームページにてダウンロードすることができる。

5. 選抜の方法

(1) 学力検査の成績、調査書(第4号様式)、プレゼンテーション又は新体力テストの成績、集団面接の成績を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、特色選抜入学者を決定する。










(2) プレゼンテーションと実技の詳細

得意分野がスポーツ分野でも、プレゼンテーションで受検することができる。

選抜項目	配点
学力検査	250点
調査書	250点
プレゼン・新体力テスト	150点
面接	50点
合計	700点

詳細はp 6の「検査方法」参照。

ア. 重視する観点「ア リーダーシップと協調性を兼ね備え学校の活性化に貢献する意欲がある。」

方法	プレゼンテーション													
留意事項	ア. テーマ リーダーとして積極的に取り組んだ事や課題を乗り越えた事を説明。 本校の活性化に向けての意欲と計画（小目標）の説明。													
	イ. 提示物 Power point、Key note又は紙媒体。 ウ. 【必ず守ること】 (ア) 発表は3分以内。 (イ) スライド枚数5～7枚。 (ウ) フォントは50ポイント以上。 (エ) Power pointとKey noteで使用するフォントは右の表の通り。 ※ 手書きの字は大体(ウ) (エ)の通りであればよい。 (オ) スライドには事前提出資料3にある①～④の項目を各1枚ずつ必ず入れる事。他に加えたいスライドがあれば何枚目のスライドに加えても良い。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>キーメッセージ</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PPT</td> <td>HGP創英角ゴシックUB</td> <td>MSPゴシック</td> </tr> <tr> <td>Key note</td> <td>ヒラギノ角ゴ StdN</td> <td>ヒラギノ角ゴProN</td> </tr> <tr> <td>PPT Key note</td> <td>メイリオ (太字)</td> <td>メイリオ</td> </tr> </tbody> </table>		キーメッセージ	その他	PPT	HGP創英角ゴシックUB	MSPゴシック	Key note	ヒラギノ角ゴ StdN	ヒラギノ角ゴProN	PPT Key note	メイリオ (太字)	メイリオ
	キーメッセージ	その他												
PPT	HGP創英角ゴシックUB	MSPゴシック												
Key note	ヒラギノ角ゴ StdN	ヒラギノ角ゴProN												
PPT Key note	メイリオ (太字)	メイリオ												
【例】 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>リーダーとして積極的に取り組んだ事</th> <th>リーダーとして課題を乗り越えた事</th> <th>本校の活性化に向けての意欲</th> <th>本校の活性化に向けての計画（小目標）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○○番 ○○中学校 氏名</td> <td>○○○○○ ○○○ ①</td> <td>○○○○○○○ ②</td> <td>○○○○○○○ ○○○○○○○ ③</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○○○○○ ○○○ ④</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">あと2枚はどこに加えても良い。</p>	リーダーとして積極的に取り組んだ事	リーダーとして課題を乗り越えた事	本校の活性化に向けての意欲	本校の活性化に向けての計画（小目標）	○○番 ○○中学校 氏名	○○○○○ ○○○ ①	○○○○○○○ ②	○○○○○○○ ○○○○○○○ ③				○○○○○ ○○○ ④		
リーダーとして積極的に取り組んだ事	リーダーとして課題を乗り越えた事	本校の活性化に向けての意欲	本校の活性化に向けての計画（小目標）											
○○番 ○○中学校 氏名	○○○○○ ○○○ ①	○○○○○○○ ②	○○○○○○○ ○○○○○○○ ③											
			○○○○○ ○○○ ④											
エ. 【推奨すること】 一つの文は13文字以内。 (人の特性としてパッと見て理解できると言われているため) オ. その他 (ア) 【紙媒体で発表するもの】紙の大きさはB4 (25.7×36.4cm)以内。スケッチブックも可。 (イ) 【Power pointとKey noteで発表するもの】当日の機械の不具合を想定してB4 (25.7×36.4cm)にプリントアウトして持参する事。パソコンやタブレットを各自で持参し、本校の投影機器に接続する。接続方法は右図の3タイプを本校で準備する。 (ウ) 写真、動画、図などは必要に応じて入れることも可能。	<table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>Type-C</td> <td>Lightning</td> <td>HDMI</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>標準タイプ</td> </tr> </table>		Type-C	Lightning	HDMI						標準タイプ			
Type-C	Lightning	HDMI												
														
		標準タイプ												

イ. 重視する観点「イ 得意分野での実績を持ち、入学後も明確な目標達成に向けて意欲がある。」

(ア) 「入学後の目標」について話す時は、中学生の頃とは分野が変わってもよい。

例① 空手を習っていたが、高校ではテニスを頑張りたい。

例② 美術部だったが、進学に向けて〇〇を頑張りたい。

例③ バasketをやっていたが、HR長などリーダーとして頑張りたい。

方法	プレゼンテーション												
留意事項	<p>ア. 前ページのプレゼンテーションに同じ。</p> <p>イ. テーマ 得意分野での実績と努力の過程で学んだ・気づいたことを説明。 目標達成に向けての意欲と計画（小目標）の説明。</p> <p>【例】</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 15%;">得意分野での実績</td> <td style="width: 15%;">努力の過程で学んだ・気づいた事</td> <td style="width: 15%;">目標達成に向けての意欲</td> <td style="width: 15%;">目標達成に向けての計画（小目標）</td> </tr> <tr> <td>〇〇番 〇〇中学校 氏 名</td> <td>〇〇〇〇〇〇 []</td> <td>〇〇〇〇〇〇〇〇 []</td> <td>〇〇〇〇〇〇 〇〇〇 []</td> </tr> <tr> <td></td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">あと2枚ほどここに加えても良い。</p>	得意分野での実績	努力の過程で学んだ・気づいた事	目標達成に向けての意欲	目標達成に向けての計画（小目標）	〇〇番 〇〇中学校 氏 名	〇〇〇〇〇〇 []	〇〇〇〇〇〇〇〇 []	〇〇〇〇〇〇 〇〇〇 []		①	②	③
	得意分野での実績	努力の過程で学んだ・気づいた事	目標達成に向けての意欲	目標達成に向けての計画（小目標）									
〇〇番 〇〇中学校 氏 名	〇〇〇〇〇〇 []	〇〇〇〇〇〇〇〇 []	〇〇〇〇〇〇 〇〇〇 []										
	①	②	③										
方法	新体力テスト												
留意事項	<p>ア. 新体力テストとは別に、口頭で以下の説明を行う。 得意分野での実績と努力の過程で学んだ・気づいたことを説明。 目標達成に向けての意欲と計画（小目標）の説明。</p> <p>イ. 服装 (ア) 中学校の体育着を着用すること。 (イ) 体育館シューズは使い慣れたものでよい。 (ウ) 防寒具としてジャージやトレパンを持参してもよい。</p>												

6. 特色選抜の日時及び場所

日 時	令和7年2月20日（木）午後2時15分集合 午後2時30分開始			
場 所	集合は本校高支多目的室。 新体力テストは体育館。プレゼンテーション会場や面接会場は当日案内。			
留意事項	<p>受検生は名札を作成（右図）し、受検期間中は左胸部につけること。 【名札の作成例】</p> <div style="text-align: right; margin-right: 50px;"> <p>約8cm</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">〇〇〇〇中学校</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">受検番号〇〇〇</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">氏 名〇〇〇</td> </tr> </table> <p>約5cm</p> </div>	〇〇〇〇中学校	受検番号〇〇〇	氏 名〇〇〇
〇〇〇〇中学校				
受検番号〇〇〇				
氏 名〇〇〇				

7. 合格発表

令和7年3月18日（火）午前9時に本校ホームページと本校において発表する。合格者に対し書類を配布するので、令和7年3月19日（水）午後2時～4時に受け取りに来ること（制服採寸も行う）。

8. その他

(1) 入試関係書類に訂正のある場合は、訂正箇所を二本線で消し、必ず担当者の訂正印を押すこと。

(2) 特色選抜実施に関し、本募集要項に掲載されていない事項については、すべて「令和7年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」によるものとする。

特色選抜「入学者選抜における求める生徒像・選抜方法」

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)		
22	陽明	全日	総合学科	240		
求める生徒像・選抜において重視する観点	<p>【求める生徒像(アドミッションポリシー)】</p> <p>1 チャレンジする生徒 ・自分の進路を前向きに考え、目標に向かって努力しようとする生徒。 ・確かな学力を身につけ、社会の変化に対応できる実践力を身に付けようとする生徒。</p> <p>2 規範意識・思いやりのある生徒 ・自他の生命と人権、多様性を尊重し、思いやりがあり、互いに協調し支え合う生徒。 ・学校のルールや社会のマナーを守り、協力して学校生活を送ることのできる生徒。 ・日頃的生活習慣を整え、遅刻や欠席が無いように心がける生徒。</p> <p>【選抜において重視する観点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣及び基礎学力が身につけている生徒。 ・自己実現に向けて積極的に行動できる生徒。 ・多様な価値観を理解し、様々な集団において協調性をもって人と関われる生徒。 ・次のいずれかをアピールできる生徒。 <ul style="list-style-type: none"> ①リーダーシップと協調性を兼ね備え、学校の活性化に貢献する意欲がある。 ②得意分野での実績を持ち、入学後、明確な目標達成に向けて意欲がある。 					
選抜項目・検査方法・配点	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; border: 1px solid black;">募集定員 (特色選抜)</td> <td style="text-align: right; border: 1px solid black;">48名</td> </tr> </table> <p>【各選抜項目における配点】 計 700 点</p> <p>1. 学力検査 250 点 50点満点×5教科＝250点満点</p> <p>2. 調査書 250 点</p> <p>ア. 教科の評定 150点 音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.25倍に換算して加算する。</p> <p>イ. 特別活動(生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員、部長などリーダー的活動)</p> <p>ウ. 部活動/資格取得等(県大会出場、九州・全国大会出場、その他顕著な活動や取得資格) ※イ、ウのうち実績の高いもの1項目を100点満点で加算する。(イは調査書の記載内容から判断する。ウは賞状等の証明書類が必要となる)</p> <p>3. プレゼン・実技 150 点 [プレゼンテーション 150点]</p> <p>ア. 実施内容 プレゼンテーション(提示物:紙媒体、Power point、又はKey note)</p> <p>イ. テーマ 【選抜において重視する観点】の①②の選択により、それぞれ以下のテーマとなる。</p> <p>①リーダーとして、積極的に取り組んだ事や課題を乗り越えた事を、経験を元に説明。 本校の活性化に向けての意欲と計画(小目標)の説明。</p> <p>②得意分野での実績と努力の過程で学んだ・気づいたことを説明。 目標達成に向けての意欲と計画(小目標)の説明。</p> <p>※実技を披露したい場合はプレゼンテーションの中に動画等を入れてもよい。 (新体力テスト以外の実技審査は行わない)</p> <p>ウ. 時間 3分以内</p> <p>エ. 評価の観点 プレゼン内容/表現・意欲・伝える力/言葉遣い/服装・容儀等</p> <p>[実技 150点]【選抜において重視する観点】の②の選択者のうちプレゼンの代わりに行う事ができる。 (新体力テスト以外の実技審査は行わない)</p> <p>ア. 実施内容 新体力テスト(シャトルラン/ハンドボール投げ/反復横跳び/上体起こし/立ち幅跳び)</p> <p>イ. 評価の観点 走能力/全身持久力/投球能力/巧緻性/敏捷性/筋持久力/瞬発力/跳躍能力</p> <p>ウ. 新体力テストとは別に、口頭で得意分野での実績と努力の過程で学んだ・気づいたことを説明。 目標達成に向けての意欲と計画(小目標)の説明。</p> <p>4. 面接 50 点</p> <p>ア. 実施内容 集団面接(1組4～6名程度)</p> <p>イ. 面接委員の構成 1組2～3名</p> <p>ウ. 所要時間 1組30分程度</p> <p>エ. 面接内容 クラスでのグループによる話し合いを想定し、出されたテーマについて意見を出し合いまとめる。</p> <p>オ. 評価の観点 コミュニケーション力/思考力/表現力/理解力/協調性等</p> <p>上記1から4を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する。</p>				募集定員 (特色選抜)	48名
募集定員 (特色選抜)	48名					
備考等	<p>以下の2つの要件を満たすものを受検対象とする。3年間の評定平均値が3.0以上かつ評定合計が81以上で、3年間評定1がないもの。各学年において無届欠席2日以内、欠席総数が各学年15日以内のもの。</p> <p>「選抜項目・検査方法・配点 2調査書」における「イ. 特別活動」「ウ. 部活動」の配点については、別紙で定める。</p>					

Ⅲ. 一般選抜

1. 募集学科及び募集人員

前記募集定員から特色選抜入学者を差し引いた人員

2. 出願資格

- (1) 中学校等を令和7年3月に卒業見込みの者
- (2) 中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業者」という）
- (3) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

3. 出願期間

「Ⅱ. 特色選抜」の「3. 出願期間及び出願先」に同じ。

4. 出願手続

出身中学校等の校長は、下記の書類を出願期間内に一括して提出するものとする。

	出願書類	留意事項
1	入学志願書 (第1号様式)	<ul style="list-style-type: none"> ・Web出願システムで志願情報を登録できない者に限る。 ・現住所、ふりがな、氏名は住民票謄本に記載されている通りに記入する。「郵便番号」は必ず明記すること。
2	入学志願者名簿 (Web出願システム から出力した名簿)	<ul style="list-style-type: none"> ・Web出願システムで志願情報を登録した者についてはWeb出願システムから出力される名簿を提出するが、Web出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者は第2号様式に記載して提出する。 ・過年度卒業者は備考欄に「過」と記入する。
3	写真票 (第3号様式)	<ul style="list-style-type: none"> ・出願の日前6ヶ月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。正面、上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
4	調査書 (第4号様式)	<ul style="list-style-type: none"> ・記入方法の詳細は選抜実施要項を参照。 ・「①各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までのものとする。 ・「⑤出欠の記録」の欄は令和6年12月28日現在の数値で記入する。備考欄は、欠席の正当な理由のあるものについて、その数値を記入し、その数が10日以上の場合は、理由もあわせて特記する。(ただし、病欠については回数のみ。)
5	確約及び証明書 (第5号様式)	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄本島以外の地域から出願する者に限る。 ※ ただし、宮城島、古宇利島、屋我地島、瀬底島、平安座島、伊計島、浜比嘉島、奥武島を除く。
6	健康診断書 (第12号様式)	<ul style="list-style-type: none"> ・過年度卒業者のみ提出。令和7年1月以降に発行されたもの。
7	入学考査料 (2,200円)	<ul style="list-style-type: none"> ・郵送の際は、考査料は現金書留とする。
8	<p>志願者が県外の中学校等出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続きによる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願(第15号様式)を令和7年1月20日(月)までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。 ② 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記①の許可願と共に県外からの 	

	<p>入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票を提出しなければならない。</p> <p>③ 前記①の許可願、入学志願書（第1号様式）、調査書（第2号様式）及び本高等学校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて本高等学校長に提出しなければならない。</p>
--	---

5. 志願変更及び日程

- (1) 志願変更は、志願者数が募集定員を超えた場合のみ認める。
- (2) 志願変更の可能な人員は、志願者数が募集定員を下回らない範囲内とする。
- (3) 志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、公正な抽選によって志願変更を認める。
- (4) 志願変更する者は、志願変更願（第6号様式）に必要事項を記入し提出する。
- (5) 志願先高等学校において志願変更を認められた者の入学志願書類の返却を受けるものとする。
この場合、入学考査料は返却しない。

志願変更申出	令和7年2月7日（金）	午前9時～午後4時	本校管理棟 2階小会議室
	令和7年2月10日（月）		
入学志願書	令和7年2月17日（月）		
取り下げ・再出願	令和7年2月18日（火）		

6. 出願書類作成上の注意事項

- (1) 書類の作成は「令和7年度沖縄県高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」を参照すること。
- (2) 入試関係書類に訂正のある場合は、訂正箇所を二本線で消し、必ず担当者の訂正印を押印すること。

7. 選抜の方法

選抜は、調査書（第4号様式）、学力検査の成績及び面接等の結果を基にして総合的に行う。

- (1) 調査書（第4号様式）と学力検査等の成績との比重は5対5とする。
- (2) 学力検査を実施する教科の検査時間は、いずれも50分とし、配点は各60点とする。

8. 学力検査

- (1) 学力検査の期日及び時間割表

時限 月日	第1時限 (10:00～10:50)	第2時限 (11:15～12:05)	昼 食 55 分	第3時限 (13:15～14:05)
第1日目 3月4日(火)	国語	理科		英語
第2日目 3月5日(水)	社会	数学		面接

※面接は全員行う。

時刻	時間	第1日目（3月4日）	第2日目（3月5日）
9:15～9:45	30分	全体集会(9:15体育館集合)	全体集会なし、各検査場に集合
9:45～10:00	15分	教室入場、出欠調べ、 検査の指示説明、問題配布	教室入場、出欠調べ、 検査の指示説明、問題配布
10:00～10:50	50分	国語	社会
10:50～11:05	15分	休憩	休憩

11:05 ～ 11:15	10分	教室入場、問題配布	教室入場、問題配布
11:15 ～ 12:05	50分	理 科	数 学
12:05 ～ 13:00	55分	昼 食	昼 食
13:00 ～ 13:15	15分	教室入場、問題配布	面 接
13:15 ～ 14:05	50分	英 語	※終了時間は受検者数による

(2) 検査場

ア. 本校

イ. 「令和7年度沖縄県高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に示された委託検査場及び出張検査場

9. 合格発表

令和7年3月18日(火)午前9時に本校ホームページと本校において発表する。また、本校長は合格者に対して、中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。合格者に対し書類を配布するので、令和7年3月19日(水)午後2時～4時に受け取りに来ること(制服採寸も行う)。

10. 受検生への注意事項

(1) 受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

- HB以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。)
- プラスチック製の消しゴム
- 定規
- コンパス(三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可)

(2) 受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

- 鉛筆キャップ
- 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)
- 時計(ただし辞書・電卓・端末等の機能があるもの、キッチンタイマー、大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。)
- 眼鏡
- ハンカチ(無地のタオルを含む)
- 目薬
- ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけを取り出したもの)

※(1)(2)に記されているもの以外は検査場に持ち込まないこと。

(3) 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。

(4) 監督者の「始め」、「やめ」の合図を十分に守ること。

(5) 解答が早く済んでも、「退場」の合図のあるまでは離席しないこと。

(6) 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。

(7) 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。

(8) 受検生は名札を作成し、受検期間中は左胸部につけること。

【名札の作成例】



11. その他

入学選抜実施に関し、本募集要項に掲載されていない事項については、すべて「令和7年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」によるものとする。

IV. 第2次募集

※合格者が募集定員に満たない学科において、第2次募集を行うものとする。

1. 出願資格

本校へ出願できる者は、学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。

2. 出願期間

日付	受付時間	受付場所
令和7年3月19日(水)	午前9時～午後4時	本校管理棟 2階小会議室
令和7年3月21日(金)	午前9時～午後4時	

※ 郵送の場合も3月21日(金)午後4時までまでに必着のこと。ただし、特別な事情があつて遅れる事が予想される場合は本高等学校長にその旨連絡すること。

3. 出願手続

出身中学校長は、志願者に係る次の書類と入学検査料1,100円を添えて本高等学校長に出願期間内に一括して提出する。

	出願書類	留意事項
1	第2次募集入学志願書 (第8号様式)	・現住所、ふりがな、氏名は住民票謄本に記載されている通りに記入する。 ・「郵便番号」は必ず明記すること。
2	調査書(第4号様式)	・一般入学で提出したものと内容は同じもの。
3	第2次募集志願者名簿 (第9号様式)	・順序は、現3年生を先に記入し、過年度卒業者は後に記入する。 ・過年度卒業者は備考欄に「過」と記入する。
4	確約及び証明書 (第5号様式)	・沖縄県内で沖縄本島以外の地域から出願する者のみとする。 ※ ただし、宮城島(大宜味村)、古宇利島、屋我地島、瀬底島、平安座島、宮城島(うるま市)、伊計島、浜比嘉島、奥武島を除く。
5	入学検査料等減免 申請書(第10号様式)	・領収書の添付は必要ない。
6	入学検査料(1,100円)	・郵送の場合は現金書留とする。

4. 志願変更及び手続

- (1) 志願変更をする者は、第2次募集志願変更願(第11号様式)に必要な事項を記入し提出する。
- (2) 出身中学校長は、志願変更を認められた者の入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学検査料と入学検査料減免申請書は返却しない。

志願変更申し出 取り下げ・再出願	令和7年3月24日(月)	午前9時～午後4時	本校管理棟 2階小会議室
---------------------	--------------	-----------	-----------------

5. 選抜の方法

選抜は、学力検査成績証明書(第14号様式)、調査書(第4号様式)及び面接等の結果を基にして総合的に行う。

6. 面接

日時	令和7年3月26日(水) 午前9時45分集合 午前10時開始
場所	本校2階視聴覚教室へ集合し、割当会場にて行う。

7. 合格発表

令和7年3月28日（金）午前9時にホームページと本校において発表する。合格者に対して、中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。この日、合格者に対し書類を配布するので、午前9時～11時に受け取りに来ること。

V. 追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。また、追検査で不合格となった者は追検査第2次募集へ出願することができる。

1. 追検査

	期 日	合 格 発 表
追検査	令和7年3月10日（月）	一般入試に同じ

VI. その他

- (1) 中学校等の校長は、進学した者について、学校教育法施行規則第24条第1項に規定する「中学校生徒指導要録」の抄本又は写し並びに学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第8条第1項に規定する「生徒健康診断票」及び「歯の検査票」並びにキャリアパスポート（小6-6「18歳の私へ～小学校1年から小学校6年までの6年間～」および中3-5「18歳の私へ～中学校3年間の振り返りとこれから～」）を、学校単位で令和7年3月31日（月）までに、本高等学校長に提出する。（郵送の場合も、この期限までに必着。ただし、特別な事情があつて遅れることが予想される場合は、本高等学校長にその旨連絡すること。なお、郵送の場合は、受領書の返送はしない。）
- (2) 本募集要項に記載されていない、帰国子女等の取扱い、不登校生徒等の取扱い等については、すべて「令和7年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」によるものとする。
- (3) 合格者オリエンテーションは、令和7年3月28日（金）午前10時より本校体育館にて、全合格者を対象に保護者同伴で行う。

訂正・加筆があるかもしれませんので、後日 HP にアップ致します。

資料 1

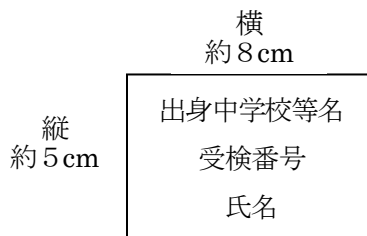
令和 7 年 2 月

各中学校等校長
特色選抜受検者 殿

沖縄県立陽明高等学校

受検生の心得(特色選抜)(案)

- 1 集合時間 令和 7 年 2 月 20 日 (木) 午後 2 時 15 分
- 2 集合場所 本校 4 階 高支多目的室 (試験会場はそこで指示します。中学校の制服で集合)
- 3 集団面接 午後 2 時 30 分開始
- 4 プレゼンテーション・新体力テスト
集団面接に引き続き、プレゼンテーション・実技を行います。集団面接が終了次第、指示された場所で待機して下さい。
- 5 持参するもの
 - (1) 【全員】 筆記用具
 - (2) 【プレゼンテーションを紙媒体で行う者】 紙媒体
 - (3) 【プレゼンテーションを Power point または Key note で行う者】
タブレット又はパソコン、不具合を起こした時用にスライドをプリントアウトしたもの
 - (4) 【新体力テストを行う者】 中学校の体育着、はき慣れた体育館シューズ。トレパンやジャージを持参しても良い。飲み物持参を推奨する。
- 6 受検者の名札について
白地を用いて下記の要領で作成し、受検期間中は上衣左胸部につけること。



- 7 その他
 - (1) 感染症 (インフルエンザ・新型コロナ) 予防に努め、体調を整えて受検に臨んでください。
 - (2) 制服着用時は、防寒のために中学校指定のジャージ (上着のみ) 及びタイツの着用を認めます。

各中学校等校長
一般選抜受検者 殿

沖縄県立陽明高等学校

受検生の心得（一般選抜）（案）

1 集合時刻及び集合場所

1 日目 令和 7 年 3 月 4 日（火）午前 9 時 15 分・・・本校体育館

2 日目 令和 7 年 3 月 5 日（水）午前 9 時 45 分・・・各自の受検教室へ入場

2 面接時間 2 日目の午後 1 時 15 分より実施（午後 1 時までには指定の教室へ入場）

3 受検会場下見 3 月 3 日（月）午後 3 時 30 分～午後 5 時（教室内への入場はできません）

4 受検の心得

(1) 受検生は自分の受検番号を確認しておくこと。

(2) 受検生の名札について

白地を用いて右記の要領で作成し、受検期間中は
上衣左胸部につけること。

横
約 8 cm
縦
約 5 cm

出身中学校等名
受検番号
氏名

(3) 選択科目希望調査（理科）について

理科選択科目「生物基礎、化学基礎」

※ 希望調査用紙は 2 月 5 日に本校 HP にて配布、3 月 5 日（水）の面接待機場集合時に提出。

(4) 受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

- HB 以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。） ●プラスチック製の消しゴム ●定規
- コンパス（三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可）

(5) 受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

- 鉛筆キャップ ●鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）
- 時計（ただし辞書・電卓・端末等の機能があるもの、キッチンタイマー、大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。） ●眼鏡 ●ハンカチ（無地のタオルを含む）
- 目薬 ●ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

※ (4)(5)に記されているもの以外は検査場に持ち込まないこと。

(6) 受検生は自分の受検する教室を事前に確認しておくこと。

(7) 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。

(8) 監督者の「始め」、「やめ」の合図を充分に守ること。

(9) 解答が早く済んでも、「退場」の合図があるまでは席を離れないこと。

(10) 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。

(11) 書き損じた場合は消しゴムでしっかりと消し、それぞれの欄にはっきりと書くこと。

(12) 検査中の質問は許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合には無言で挙手すること。

（この場合、監督者は内容については説明しない。）

(13) 検査中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合には無言で挙手する事。

(14) 学力検査最終日の数学の検査終了後に、面接を行う。

(15) 弁当は各自持参すること。また、ゴミは持ち帰ること。

(16) 感染症（インフルエンザ・新型コロナ）予防に努め、体調を整えて受検に臨んでください。

(17) 防寒のために、中学校指定のジャージ（上着のみ）及びタイツの着用を認めます。